

TSUYOMI株式会社との製品開発プロジェクト

代表者 高等教育院 教授 鵜飼宏成

連携・協力者 TSUYOMI株式会社

ポイント 学生のアイデアで、大学生やZ世代が求める製品を共同開発

1. 概要

令和6年5月から12月の期間にて、経済学研究科 教員が指導するゼミ生チーム LenCon(レンコン)がオーラルケア製品の研究開発・販売を手掛けるTSUYOMI株式会社と協働し、製品開発を行いました。

2. 活動内容

TSUYOMIの主力製品であるお口の健康をサポートする歯みがきタブレット「CAMUGAKI(カムガキ)」の新商品開発を行うため、情報発信の中心とされているZ世代(特に女性)における消費行動を考え、女子大学生に製品の使用とインタビュー調査を実施し、さらに周辺調査も行いました。

3. 成果

インタビューや調査内容をまとめた分析結果をもとに、若い女性消費者にターゲットを絞り、新しいオーラルケア製品として、「外出時にコスメ感覚で使える歯みがきタブレット(お口の中まで化粧直し)」と商品コンセプトを改めて設定し、顧客のニーズに併せた、新しい価値提供に繋がりました。



プロジェクトの様子